

依存症対策の取組状況について

資料 1-1

精神保健課・こころの健康センター

1 堺市の取組み

「依存症相談拠点」の設置（平成 30 年 4 月

健康福祉局健康部 こころの健康センター

- 依存症相談員の配置、依存症相談員による相談
- 薬物依存症専門相談（医師）、グループワーク、家族教室
- ギャンブル等依存症専門相談（医師）、グループワーク、家族教室
- 市内支援機関向け研修
- 自助グループ、保護観察所等他機関との連携

令和元年度 依存症相談実績（令和元年 9 月末まで）

【総相談件数（所内面談、電話、訪問、グループワーク、メール、手紙）】

依存種別	延べ相談件数
薬物	353
ギャンブル	269
アルコール	10

【グループワーク関係】

事業名	延べ参加人数
薬物本人グループワーク	41 人（14 回開催、平均 2.92 人）
薬物家族教室	24 人（5 回開催、平均 4.8 人）
ギャンブル本人グループワーク	15 人（6 回開催、平均 2.5 人）
ギャンブル家族教室	21 人（3 回開催、平均 7 人）

【他機関連携】

連携先	参加人数
保護観察所	25 人（家族教室 1 回）令和 2 年 1 月 2 回目開催予定
ダルク	12 人（本人グループワーク出務）
G A	0 人（家族教室 0 回）令和 2 年 1 月 1 人 予定
ギヤマン	0 人（家族教室 0 回）令和元年 11 月 1 人 予定
ギャンブル家族の会	1 人（家族教室 1 回）

依存症研修啓発関係

啓発名	参加人数
支援者研修（アルコール）	令和元年 11 月 26 日開催予定

- アルコール依存症・ギャンブル等依存症啓発週間における啓発

啓発名	内容
ギャンブル等依存症問題啓発週間 （5 月 14 日～5 月 20 日）	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発用ポケットティッシュの配架（大阪府・大阪市との共同事業） 府内のパチンコ・パチスロ店、競馬、競輪の場外窓口等への配架 ○街頭啓発キャンペーン 中百舌鳥駅前において街頭啓発（令和元年 5 月 14 日） ○パネル展示 堺市立健康福祉プラザ 1 階エントランスロビー（5 月 14 日～20 日）
アルコール関連問題啓発週間 （11 月 10 日～11 月 16 日）	<ul style="list-style-type: none"> ○パネル展示 堺市立健康福祉プラザ 1 階エントランスロビー（11 月 9 日～15 日）

「依存症専門医療機関」及び「依存症治療拠点機関」の選定

平成 30 年 1 月 22 日

医療法人以和貴会 金岡中央病院を指定（アルコール、依存症専門医療機関として）

平成 30 年 3 月 29 日

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪精神医療センターを指定
（アルコール・薬物・ギャンブル等の 依存症専門医療機関 及び 依存症治療拠点機関として）

2 大阪府・市との共同事業

- 医療機関職員向けの専門研修（依存症）の実施

第 1 回 令和元年 10 月 26 日開催 参加者数：72 名

- ① 講演「やめさせようとする依存症治療の実践」
- ② 体験談
- ③ 講義「アルコール依存症治療回復プログラム」

第 2 回 令和元年 12 月 14 日開催予定

- ① 講演「依存症臨床の基礎～アルコール・薬物・ギャンブル」
- ② 体験談
- ③ 講義「ギャンブル等依存症治療回復プログラム」

第 3 回 令和 2 年 2 月 8 日開催予定（内容未定）



研修実施等
による連携

□ 支援に関わる関係機関職員向け研修（依存症）の実施

第 1 回 令和元年 10 月 10 日開催 参加者数：35 名

・ギャンブル等依存症の基礎知識、治療回復プログラム、事例検討等

第 2 回 令和 2 年 1 月 23 日開催予定（第 1 回と同内容）

□ 依存症相談対応休日電話相談事業の実施（平成 30 年 6 月から継続実施）

【対象者】

大阪府在住（政令市・中核市を含む）の依存症に悩むご本人、ご家族、関係者等

【相談受付曜日・時間】

毎週土曜日、日曜日の午後 1 時から午後 5 時まで

【令和元年度実績（9 月末まで）】

相談延件数：142 件

依存症内訳：

アルコール	41
薬物	11
ギャンブル等	34
その他	47
複数の依存	9